

令和7年度 保護者アンケート集計結果

お忙しい中、アンケートへご協力いただきありがとうございました。
アンケートの集計を行いましたので、ご覧ください。
今後の教育保育に役立てていこうと思います。

【回答率 57%】

①当園の本年度の教育保育内容を上記に記載しました。
園の教育保育内容は、お子様の姿を通して伝わっていましたか？

5. 理解できる 61%	4. やや理解している 36%	3. あまり理解できない 2%	2. 理解できない 0%
-----------------	--------------------	--------------------	-----------------

②園の設備、施設に対して

5. 満足している 70%	4. やや満足している 23%	3. あまり満足していない 2%	2. 不満 5%
------------------	--------------------	---------------------	-------------

③清潔、感染症対策等保健衛生面について

5. 満足している 70%	4. やや満足している 25%	3. あまり満足していない 0%	2. 不満 5%
------------------	--------------------	---------------------	-------------

④毎月の園だより等で、園の行事や様子を提示していますが、内容について

5. わかりやすい 82%	4. ややわかりやすい 11%	3. わかりにくい 5%	2. わからない 2%
------------------	--------------------	-----------------	----------------

⑤安心でんしょばとの利用について(情報発信の回数について)

5. 満足している 89%	4. やや満足している 11%	3. あまり満足していない 0%	2. 不満 0%
------------------	--------------------	---------------------	-------------

⑥担任や職員にお子様の相談事や様々なことを聞きやすいですか？

5. 聞きやすい 86%	4. やや聞きやすい 14%	3. 聞きにくい 0%	2. 聞かない 0%
-----------------	-------------------	----------------	---------------

⑦職員は礼儀正しく、身だしなみはきちんとしていますか？

5. そう思う 86%	4. やや思う 14%	3. あまり思わない 0%	2. 思わない 0%
----------------	----------------	------------------	---------------

⑧園提供の給食、おやつ等について

5. 満足している 93%	4. やや満足している 2%	3. あまり満足していない 5%	2. 不満 0%
------------------	-------------------	---------------------	-------------

⑨年間を通してお子様の成長につながる教育保育指導が適切でありましたか？

5. 適切であった 91%	4. やや適切 7%	3. あまり適切でなかった 2%	2. 不適切 0%
------------------	---------------	---------------------	--------------

⑩当園を選ばれたことについて

5. 満足している 89%	4. やや満足している 5%	3. あまり満足していない 7%	2. 不満 0%
------------------	-------------------	---------------------	-------------

- ・入園のしおりの更新箇所の配布に加え、pdfで最新版の全体も配布して欲しいです。
 - ・今年1年毎日楽しそうに登園できたのは、先生方のおかげだと感謝申し上げます。連絡帳やお迎えの際にその日のエピソードなども伝えてくださるので、園での様子を知ることができています。園での経験が成長を支えていることを日々実感しています。ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
 - ・連絡帳が手書きでとても親しみやすい反面、書いてくださった先生の名前なしや、名前書いていても誰かわからない…ということがあり、とても残念です。
 - ・おしぼりは衛生的ではない。
しぼる練習のみで使用し、お口ふきシートを使用して欲しい。
 - ・役員 の数を減らせないか
 - ・毎日楽しく登園できました。ありがとうございました。今年度お世話になりました。(年明けにも参観日と懇談会があるといいなあと思いました。担任の先生に一年のお礼もしたいです。)
 - ・園だよりやクラスだよりを見てその日の服装等決めています。うんどうの日に合わせ運動着を着せていき担任へ確認すると活動が変更されていることが多くありました。その度、子どもがどうして自分だけ運動着なのか疑問を抱いたり恥ずかしいと言います。また園に行った後に着替えるのは活動を遅らせてしまうと思い、寒い中半袖短パンを工夫して着せて行ったのに違うとなるとがっかりします。活動が変更になるのであれば前日にお帳面等で知らせて欲しいです。
- 今年 は人数が 少ないせい か年少、年中と同じクラスでの活動でしたが、活動内容が違 うとはい え良い面悪い面ある と思います。
- 少し早いですが今年度もお世話になりました。来年度も よろしく お願いします。
- ・子供達がホールで遊んでいる際、先生方でお話をしている姿が何度も見受けられる。申し送り等をしているのだと思うが、子供たちのトラブルや事故の見落としヒヤリハットにもつながるのではないかと思います。子供達の前ではできるだけ避けた方がいいのではないかと思います。
 - ・いつも親身に相談にのっていただき、子供もこども園が大好きです。
ありがとうございます。
 - ・給食のおかず等のバリエーションを増やしてほしい。
廊下等の暖房設備をもう少ししっかりして欲しい。

令和7年度わくつこども園自己評価(年間評価)集計結果

令和8年 3月25日
担当:菊池 奈々子

全職員へ自己評価の視点を大きく3つに分け、該当する勤務内容に於いて記入できる項目についての評価を行った。(A. 個人評価の視点①～④ B. クラス運営評価の視点①～④ C. 園全体評価の視点①～④)
集計結果は以下の通り。

A. 個人評価の視点

①年間指導計画等に設定した「目標」「ねらい」の実践・達成はできたか。また前年の反省評価を活かして改善できたか。

- ・目標やねらいを意識しながら保育に取り組めるようにしてきた。
- ・目標やねらいをクラスで共通理解し、その姿に近づけるよう関わっていくことで年間を通し成長

が見られた。

- ・年間指導計画を都度意識しながら取り組むことができた。
- ・毎月、年間計画を確認し、取りこぼしのないようにやってきた。
- ・目標やねらいを達成することができた。
- ・前年の反省を読んだ上で行事の話し合いの際に改善策の提案等を行うことができた。
- ・園での生活の流れや子どもに対しての保育、接し方等把握できるよう、早く慣れるよう努力

し、

実践しました。

- ・1人ひとりの様子に合わせて声の掛け方や援助を工夫し、身の回りのことができるようにした。

友

達の関わりで言葉のやり取りができるようにさらに丁寧な伝え方をしていく。

- ・クラス担任と共に目標、ねらいの達成ができるように担任や職員と協力できた。
- ・子どものペースで無理なく、安心して過ごせるように毎日を楽しく、クラスの先生方と声をかけあ

いながら過ごせた。

- ・できた。もっとこうすれば良かったと思うことがあった為、事前準備をしっかり行いたい。
- ・子ども達の中で考えたり、話し合う機会を多く持ち、自主性を育めるようにねらいにそって

保育

実践を行った。さらに、活動の取り入れ方や自主性を育む保育を学び、実践していきたい。

- ・目標やねらいに向かっての実践をしてきた。100%の達成とまではならなかった。昨年の反省を

振り返りながら過ごした。

- ・おおむね達成できているが個人差もあり、まだ達成していないと感じられる子もいるので、

進級

に向けて、年度末までしっかり援助していきたい。

- ・前年よりはミスなく職務に務められた。

Aー②子どもの状況に応じて柔軟な保育ができたか。また、自身の保育技術向上を必要とした部

分はどこかを具体的に挙げる。

- ・子どもの興味関心や成長に合わせた活動設定を行うようにしていった。子どもの主体性を

引き

出す保育の技術力と園全体を考える視野の広さやリーダーシップの向上を図っていく。

- ・自分のできる努力をした。担任の思い考えを聞きながら、共に工夫して仕事できた。
- ・個々に合わせた保育を心がけた。活動や製作内容をより充実したものにしたい。
- ・一人ひとりの様子や発達の様子を見ながら対応することができたと思う。園児への支援、対

応や

声掛けの仕方など、まだまだ技術の向上が必要だと思う。

- ・様々な年齢のクラスに入るので、声掛けやトラブルの際の仲介など年齢を考えて対応した。
- ・クラスの保育者に様子を聞き、一人ひとりとしつかりと関わるように意識した。
- ・子ども達の成長を見ながら、楽しい保育をしながら過ごせた。
- ・トイレトレーニングや食事などや、情緒に合わせて声掛けができた。子どものやる気を引き

出す

工夫に技術向上を必要とした。

- ・直接関わる事は少ないが子ども達へ食に対する声掛けできた。
- ・ベテランの保育者の保育を見て、いろいろな視点や考えを持っていて自分もより広い視野

を持

ち、柔軟に対応していく力をつけたいと感じた。

- ・できた部分と出来なかった部分があった為、状況に応じて対応する力をつける。自分の

やって

みたい保育を取り入れていく。

- ・個々に応じた声掛けや対応を丁寧に伝えるようになる。
- ・年齢に合わせた保育内容を考えたり柔軟に対応したりする為の引き出しも理解もたりない

部分

が多いと感じている。

・まだまだ柔軟な保育は出来てはいないかもしれません。自分の子以外の子どもへの注意の仕

方などは特に難しいなと思いました。

・その場の状況に、臨機応変に対応することを難しく感じた。ピアノ、製作、声掛け…どの分野に

対しても劣る所が多々見えた。

Aー③上司の指示や定められた規則、期限を適切に守る事ができていたか。

- ・期限を守ることができた。余裕を持って取り組むことができるよう、意識した。
- ・提出が必要な書類等を期限前に仕上げて提出することができた。
- ・期限を意識し、取組み、提出を行っていくことができた。
- ・期限内に提出することができた。
- ・期限をきちんと守るよう心掛けた。
- ・守る事ができた。
- ・上司からの指示は正確に、早い段階で全体へ伝わるように気をつけている。
- ・期日の1、2ヶ月前から準備し、仕事を効率よく回すことができた。
- ・自分の中で、相手や指定された期限よりも早く提出したり、業務を終えたという報告が出来るよう

心掛けていった。

- ・カレンダーに記入し、忘れることはなかった。
- ・些細なことでも必ず確認し、業務にあたった。
- ・できたが、期限に余裕をもつことができないこともあった。
- ・期限は守れるよう意識しているが、余裕は持てなかった。
- ・期限ぎりぎりになってしまうことがあったが、期限を守るよう意識した。
- ・いつもギリギリに、そして不十分な内容で提出してしまった。

Aー④保護者対応はどうだったか。

- ・保護者とコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築くことを意識しながら関わった。
- ・保護者に積極的に言葉をかけ、子どもの様子を伝えることができた。
- ・子どもの「～している姿が可愛かったです」など何気ない姿を伝えるように心掛けた。
- ・昨年度より一層積極性を意識し自ら声を掛けたり、子ども達の様子を話し合えるように促した。

・保護者の話を傾聴し、日々の成長を伝えてコミュニケーションをとりながら信頼関係を深められ

るよう心掛けた。

- ・毎日の送迎の際に様子を伝えるなどし、信頼関係を築けるよう努めた。
- ・ノートでは伝えきれない園での様子を伝えたり、気になる部分をお迎えの時に聞くよう心掛けた。

- ・日々子ども達の様子を伝えるよう心掛けた。丁寧な対応ができるようになりたい。
- ・子ども達の様子を伝えたり、お家での様子を聞き、担任へ報告していた。
- ・保護者との信頼関係を築けるようにした。
- ・挨拶や話し方に気をつけた。
- ・笑顔で挨拶している。
- ・時々だったが行事などで来園した時は話し掛けるよう心掛けた。
- ・あまり深く関わる事はなかったのですが、会った時は必ずあいさつや声をかけるようにして

いま

した。

・連絡ノートは詳しく丁寧に心を掛けていたが、話をする機会は自らももっとつくっていくべきであっ

た。

- ・言葉使いや表情に気をつけて対応したが、改めて難しい部分もあると実感したので先輩方

の仕

方を見て勉強する。

・子どもの様子やケガがあった際など、細かく伝えるよう努めたが、伝えたい内容が全て伝わりき

らない難しさを感じた。

・最初はどうコミュニケーションをとっていくか分からなかった。次第に関係値も深まり保護者の方

から声を掛けてくださる機会も増えた。

・主に、会計関係で話す機会があり、スムーズなやり取りができた。

B. クラス運営評価の視点

B-①保育者間で必要な連携をどのように取れていたか。

・活動内容や子ども達の様子、体調などその都度声を掛け合い共通理解できるようにしていった。

・ささいな事でも担任間で伝え合い、連絡もれがないようにした。支援方法や対応の仕方を統一

し、子ども達が混乱しないよう、話し合いを持ちながら進めてきた。

・一人担任のため、先輩方に相談しながら保育を行った。

・1日の中で、こまめに子どもの様子や保育内容について話す機会をもつようにしていった。

・昼や夕方などクラスの話し合いの時間を細目にとった。お互いに全体を見ながらサポートし合え

た。

・会議での決定事項や、子どもの様子等細やかに伝えてもらうことができたので、それぞれの思

いや考えも伝えやすく連携がとれていた。

・報告・連絡・相談を忘れずに些細なことでも共有し合った。

・児童票や日誌を読んで気になるところ、先生方が悩んでいる、迷っている様子があれば声を掛

けるようにした。

・子どもの家庭からの様子や小さな体調の変化を伝え合う事ができた。

・保育に入った際、分からない事や気になる事はその都度確認をとった。

・担任間で子ども達の様子、必要な情報を共有できるよう心がけた。

・担任の先生や副担任の先生の話や会議の内容などしっかり聞くようにしていました。

・声を掛けあい、分からないことなどは聞きながら、保育をしていた。

・月の行事、内容等確認し1日の活動も聞くようにしていた。

・自分から分からないのをそのままにしてしまったり、コミュニケーションをとりに行かなかったこと

が多々あり、確認不足の場面もあった。5

B-②必要な情報を共有し、クラス以外の職員への共通理解はどうだったか。

・ミーティングや会議を通して発信することができた。

・ミーティングや会議の場などで、共有したい事項を伝え、担任以外が保育に入る時にも留意し

てもらえるよう働きかけてきた。

・会議やミーティングなどを通してクラス以外の職員にも情報を発信できるようにした。

・担任会議や毎日のミーティングで情報を全職員に伝えるようにしていることで、共通理解がされ

ていた。

・ミーティング会議でクラス内の情報を発信して、全体でも共有出来るようにした。

・自分から情報発信やコミュニケーションを取らなかった為、共通理解していない場面が多々あっ

た。

- ・園全体で皆で意見を出しやすいよう、会議で提案するよう促した。
- ・1つ1つ確認し合うことで共通理解できていたと感じる。
- ・自分から積極的に声を掛け、情報共有に努めた。
- ・色々なアドバイスをいただいたりしながら、楽しく毎日を過ごす。
- ・以上児クラスの先生方とはなかなか難しかったです。(朝と帰り位しか顔をあわせる時間も

な

かったので。)

Bー③保育室の環境構成についてはどうか。

・安全に過ごせるように環境に気をつけたり、危険な行動が見られた際には声を掛け、見守りな

がら過ごした。

・整理整頓を心掛けたり、子どもの興味を引くよう活動の使用する物を置く等配慮した。子どもが

主体的に遊びを選ぶようなコーナー配置についても考えて実践していきたい。

・子ども達が安全に過ごせるよう、危険箇所がないかチェックしたり、都度対応しながら過ごすこと

ができたと思う。

・季節に合わせた壁面装飾をすることができた。月の変わり目で掲示物の貼り替えを忘れずに行

う必要がある。

・子ども達が過ごしやすい環境構成を心掛けた。

・季節や行事など時期的なものに気が付けるよう心掛けた。

・整理整頓、清掃を丁寧に行うようにした。

・子ども達の作品を飾ったりすることができて良かった。

・子どもの情態を考えながら安全に遊びが広がっていけるよう環境を整えることができた。

・季節に応じて、できていた。

・安全面を意識して環境を整えた。

・危ない所がないよう、クッション材などはがれたりしないよう注意していました。角などにぶつかっ

てもケガをしないようにスポンジのようなのでテープで安全にしたりする。壊れかかった時は直す

など。ベッドを離して部屋の中を見やすくする。

・子ども達が気持ちよく使えるよう心がけていたが、棚の上等の荷物をもっときれいにまとめるべき

だった。

Bー④十分な話し合いの上で計画作成・実践・評価・改善ができたか。

・計画を立てる際には話し合いを持ったり、一緒に振り返りながら進めることができた。

・反省や計画作成、評価等話し合う時間を設けた。

・子どもたちの日々の姿を話し合い、それに合わせた無理のない計画を作成していった。

・担任間で話し合いながら計画、実践を行った。

・忙しい中でも時間をみつけ話し合いながら進めることができた。

・分からない所は聞くようにした。

・できた。もっと細部までこだわっていきたい。

・子どものお手伝いや声を掛け合いながら、計画作成に合うようにやっていた。

・4項目全て不足していたと思います。分からないものをそのままにしまったり、コミュニケーション

を自分からとらない自分自身の悪い癖を直していけるよう努力していきます。

・年度はじめは話し合いが不足していると感じる部分もあったが、反省を生かしてクラス内での保

育観やねらいについて十分に話し合えるよう機会を設けた。

・援助の仕方や、様子を共有しながら実践し、改善できた。話し合いが十分でない時もあつ

た為、

密にできるようにしていく。

・聞くことがほとんどだったので、これからはもっと努力していきたいと思います。

C.全体の評価の視点

C－①園全体の行事内容、及び運営は適切に行われていたか。

・行事等は担当が早い時期から動いており、スムーズに行われていた。

・感染症や園児数に合わせた、保護者の参加の有無・人数、開催方法など行事の内容が適切に

行われたと感じる。

・適切に行われていたと思う。外部の方との交流や保護者が参加しての行事も充実していたと思

う。

・子どもたちが楽しんで参加する姿が沢山見られた。

・前年度までの行事内容にとらわれず、まずは新たに考えてみることから取り組んできた。園行事

全ての会終了までの内容についてと、子ども達・保護者の方々の思いや期待感にこたえていけ

るよう職員全員で努力を続けている。

・担当職員の成長を見守る立場にいたので声を掛けすぎないように、ある程度まで見守って進み具

合を確認するように心掛けた。

・行事の度に話し合いを重ね、職員間で意見を出し合いより良いものになるよう進められたので

はないかと思う。

・行われていたと感じる。自分が担当になった仕事に対する責任感を強くもって今後も取り組ん

でいきたい。

・職員で話し合いを重ね、スムーズに行われていたと思う。

・適切に行われていたと感じる。

・行われていた。

・話し合いをして協力し合い行われていた。

・職員間で協力・連携をとりながら行われていたと思います。

・行事では楽しく帰っていく親の姿を見られて良かった。園での姿、家での姿が見てもらえるのは

いいと思いましたが、行事(誕生会他)親が帰って行く姿を見る子供の姿が淋しい。

・医療的ケア児の研修など運営にあたり参加させていただき勉強になった。

・全てのことが初めてだったので参加することで流れが分かりました。

・自分の立場でできる事を考えて関わった。

・たのまれたことはしっかりできた。

C－②情報を必要とする人に十分な情報の提供ができていたか。

・会議等で情報共有し、話し合いをした上で情報の提供をすることができていた。

・園内でも話し合って、情報の取扱いに気をつけながら発信出来ていたのではないかと思います。

・会議やミーティング等を活用し、情報の共有ができていたと思う。

・昨年の反省を活かし、情報提供の機会を増やすようにした。

・メール配信等を通して情報の共有ができていた。

・どのように伝えたらよいか考え、話し合い、適切な情報提供ができていた。

・「これは全体に伝えて」など情報を受けた時に判断し、伝えた。

・給食室内での情報伝達はスムーズに行われていたと思います。

・情報提供できていたと思う。

・ミーティングで情報を共有できていたので良かった。

・伝える事があればメモしてでも必ず伝えるようにしていました。

・十分な情報提供ができていた

- ・十分な情報提供ができていた。
- ・必要な情報を的確に伝えることができた。
- ・不安な時は、確認をとりながらお伝えする。
- ・できていた。
- ・担当の先生や質問があればそのつど聞ける環境ではあるが、人によっては十分な情報提供の

供の

仕方が分かっている人もいます。

- ・大きな情報提供の不足はなかったが細かい連絡や確認事項など全員が共通理解できるようにしていきたい。

・伝わりきっていない時があった為、ていねいに確認しながら伝えていく。

・知らなかった…ということが時々あった。報・連・相の大切さを再確認した。

・優先度が高くない内容のことはあとまわしにしてしまうこともあった。相手にとっては必要な情報

かもしれないのですぐに伝える・答えることを心がける。

・私自身はできていませんでした。自分以外の職員の方々は密に連携、情報提供を行い、進め

ることができていました。

C－③園外の関係機関と連携に向けてどうだった。

・園外の関係機関との対応や連携について管理職が対応しなければならない案件以外は若手

職員に直接やり取りするように促した。保育以外の対外的な面も経験し学べるように。

・療育施設や児相など、密に連携がとれていると感じる。

・副園長先生や主幹のサポートの元で行えた。職員間の連携の大切さを改めて感じた。

・前年度の反省を読んだ上で各機関に連絡をしている。そのため、反省は細かいところまで残す

よう心掛けている。(気付いた日に入力している。)

・警察・消防・地域の方々との協力し合い、関係を深めることができていたと思います。

・なつかわファームさんとの交流や、外部の方を招いての研修など今年度新たな取り組みができ

ありがたく感じる。

・コロナ禍が落ち着き、様々な関係機関や地域の方と情報交換や交流を盛んに行うことが出来て

いたと感じる。

・事前の打ち合わせや、事後の反省等を細かく行ったり、情報共有して連携できていた。

・園外の方と関わる行事等も滞りなく行われていた。

・地域の方と交流することができて良かった。(なつかわファームさん、リハビリセンターさん)

・連携できていたと感じる。

・納入業者さんとの関係について、納入等のあいさつや対応の姿勢など小さなことでも普段から

意識してよい関係を築けるようにしている。

・なつかわファームさんと交流など地域とも関われる行事などあってよかった。

・出来ていると思う。

・子供や家庭の困り感を解決できるように、迅速に対応していた。

・深く関わることはあまりありませんでしたが、あいさつは心がけていました。

・あいさつをする。

C－④危機管理や感染症対応に対し、適切な対応ができていたか。

・危機管理や感染症の対応の方法をその都度共通理解し対応できていた。

・不審者訓練を外部と連携し、行うなど危機管理の意識を高められたのではないかと思います。

・危機管理や感染症対応についてはクラス内の職員ともその都度話し合ったり、改善点を出し

口つに。

- ・お昼寝の間や子どもが部屋にいない時に消毒したり、換気したりするようにしていました。
- ・年間を通して危機管理、感染症対策は常に必要な対応と考えている。今年度は不審者訓練で

練で

警察署から3名参加の訓練を取り入れたり、不審者対応で実際に使用する用品(トスガード足止

め、竹刀等)の配置場所を見直し変更を行った。感染症については園児、職員の体調管理に常

に注意をはらっている。来年度は園内の感染症状況についての表示をわかりやすくしていく。

・不審者訓練や感染症への対応策等、実践しながら職員全員で確認し合うことが出来てい

ると思

う。

- ・不審者訓練や感染症について話し合うことができていた。
- ・できていたと感じる。自分でもさらに勉強し適切に対応したい。
- ・欠席園児がいた際など担任が自ら気付いて連絡をする流れができていて適切と感じる。
- ・園全体で状況を把握しながら、対応策を考えて実践出来ていたと思う。
- ・危機・危険なことの想定等、話し合いを重ねる中で、対応もとることが出来ていたと思いま

す。

・子供の安全確保のために、その都度職員と確認しながら対応できた。職員間での情報共有も

すぐに行われ、対策、対応が行われていた。

- ・回覧で園全体で情報共有できてよかった。
- ・その都度集まったり、対応したり連携が取れていた。
- ・窓を開け空気の入れかえをする。拭き掃除をする。
- ・常に心がけていた。
- ・できていたと思う。
- ・マニュアルの作成について分科会を通して学んだので作成に取りかかる。

その他

・職種関係なく園に関わる研修会など知識を学べる機会があればどんどん参加したい。(自分の

ためにもなるので)

・全てのことが初めてで戸惑うこともあったが、先輩方にご指導いただきながら楽しく仕事が出来て

いる。子どもの成長を第一に考え、さらに学びや気付きを増やしていきたい。

・元気な子供達の成長を見ながら、安全で美味しい給食作りの手伝いが出来た事「おいしかった

たヨ」の言葉にとっても幸せを感じました。ありがとうございました。

- ・園児たちが美味しいと喜んでくれる笑顔を思いながら私も毎日笑顔で給食を作ってきた。
- ・年々〇日の会議までに各クラスから意見を出してと事前に発信することでより良い内容の

(公表用)

令和7年度 わくつこども園第三者評価

第三者評価機関名
わくつこども園

第三者評価委員
鈴木 喜代
岩渕 保
鈴木 勢

② 施設・事業所情報

施設名称: 八咫浦雄偉幼稚園 認定こども園 わくつこども園

施設名称: 公私立連携幼稚園認定こども園 わくつこども園

種別: 教育・保育

代表者氏名: 園長 菊池昌弘

定員数: 85名

所在地: 〒029-3205 一関市花泉町涌津字悪法師38-312

TEL: 0191-82-4143 ホームページ: <http://www.wakutsu.jp/>

【施設・事業所の概要】

開設年月日: 平成31年4月1日

経営法人・設置主体: 社会福祉法人洗心福祉会 理事長 菊池昌弘

職員数 名

常勤職員: 15名

非常勤職員: 9名

専門職員

園長 1名

副園長 1名

主幹保育教諭 1名

副主幹保育教諭 1名

保育教諭 15名

管理栄養士 1名

調理師 1名

調理補助 2名

事務員 1名

用務員 1名

③ 理念

○ 保育理念

「仏の教えにふれて 素直な心 相手を思いやる心を 育む」

④ 第三者評価の受審状況

評価実施期間

令和7年4月1日～

令和8年3月31日(評価結果日)

前回の受審時期(令和6年4月～令和7年3月)

⑤ 第三者評価結果に対する事業者のコメント

園の年間行事にご参加いただいたこと、また、普段の保育や園の運営状況をみていただくように進めてきた。客観的な御意見、御感想を聞ける機会が多いことは利用者への利益にも繋がる為、今後も継続していく。また、第三者委員(三名)と園担当者が同時に受けられる研修会参加を増やしていき園児や保護者、園全体にとって、より良い組織として維持していきたい。

⑥ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

令和7年度 第三者評価結果

事業所名: わくつこども園

共通評価基準(45項目)

I 福祉サービスの基本方針と組織

1 理念・基本方針

いずれかに○をご記入ください a(適している)・b(普通)・c(不適)

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。

第三者評価結果

【1】I-1-(1)-①

理念、基本方針が明文化され周知が図られている。

a b c

3

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

第三者評価結果

【2】I-2-(1)-①

事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。

a b c

3

【3】I-2-(1)-②

経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。

a b c

3

3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。

第三者評価結果

【4】I-3-(1)-①

中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。

a b c

3

【5】I-3-(1)-②

中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。

a b c

3

【6】I-3-(2)-①

事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。

a b c

3

【7】I-3-(2)-②

事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。

a b c

3

4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。

第三者評価結果

【8】I-4-(1)-①

保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。

a b c

3

【9】I-4-(1)-②

評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。

a b c

3

Ⅱ 組織の運営管理

1 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている。

第三者評価結果

【10】Ⅱ-1-(1)-①

施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。

a b c

3

【11】Ⅱ-1-(1)-②

遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。

a b c

3

(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

【12】Ⅱ-1-(2)-①

保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。

a b c

3

【13】Ⅱ-1-(2)-②

経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。

a b c

3

2 福祉人材の確保・育成

(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。

第三者評価結果

【14】Ⅱ-2-(1)-①

必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。

a b c

3

【15】Ⅱ-2-(1)-②

総合的な人事管理が行われている。

a b c

3

(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

【16】Ⅱ-2-(2)-①

職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。

a b c

3

(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

【17】Ⅱ-2-(3)-①

職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。

a b c

3

【18】Ⅱ-2-(3)-②

職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。

a b c

3

【19】Ⅱ-2-(3)-③

職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。

a b c

3

(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。

【20】Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。

a b c

3

3 運営の透明性の確保

(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。

第三者評価結果

【21】Ⅱ-3-(1)-①

運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。

a b c

3

【22】Ⅱ-3-(1)-②

公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。

a b c

3

4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。

第三者評価結果

【23】Ⅱ-4-(1)-①

子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。

a b c

3

【24】Ⅱ-4-(1)-②

ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。

a b c

3

(2) 関係機関との連携が確保されている。

【25】Ⅱ-4-(2)-①

保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。

a b c

3

(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。

【26】Ⅱ-4-(3)-①

地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。

a b c

3

【27】Ⅱ-4-(3)-②

地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。

a b c

3

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

第三者評価結果

【28】Ⅲ-1-(1)-①

【28】Ⅲ-1-(1)-①

子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。

a b c

3

【29】Ⅲ-1-(1)-②

子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。

a b c

3

(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。

【30】Ⅲ-1-(2)-①

利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。

a b c

3

【31】Ⅲ-1-(2)-②

保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。

a b c

3

【32】Ⅲ-1-(2)-③

保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。

a b c

3

(3) 利用者満足の上昇に努めている。

【33】Ⅲ-1-(3)-①

利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。

a b c

3

(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

【34】Ⅲ-1-(4)-①

苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。

a b c

3

【35】Ⅲ-1-(4)-②

保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。

a b c

3

【36】Ⅲ-1-(4)-③

保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。

a b c

3

(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

【37】Ⅲ-1-(5)-①

安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。

a b c

3

【38】Ⅲ-1-(5)-②

感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。

a b c

3

【39】Ⅲ-1-(5)-③

災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。

a b c

3

2 福祉サービスの質の確保

(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。

第三者評価結果

【40】Ⅲ-2-(1)-①

保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。

a b c

3

【41】Ⅲ-2-(1)-②

標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。

a b c

3

(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。

【42】Ⅲ-2-(2)-①

アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。

a b c

3

【43】Ⅲ-2-(2)-②

定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。

a b c

3

(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。

【44】Ⅲ-2-(3)-①

子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。

a b c

3

【45】Ⅲ-2-(3)-②

子どもに関する記録の管理体制が確立している。

a b c

3